

公益財団法人日本アレルギー協会 令和4年度事業概要報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

本部 (理事長 東田 有智)

(敬称略)

実施事業	概要
<p>I. 研究助成事業</p> <p>1. 国際交流助成基金</p> <p>2. 真鍋奨学助成資金</p>	<p>日本人の海外での研究発表等、外国人の日本での研究発表、講演に対して交付。1年に2回9月と3月締切りにて審査しているが、新型コロナウイルス感染症の影響で応募はなかった。</p> <p>医学の発展、特にアレルギー、リウマチ・免疫・温泉気候物理医学分野の発展に資する研究者および指導者への助成を目的とする。1年に1回9月末を応募締切りとしているが、令和4年度の実績はなかった。</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>(1) 第29回アレルギー週間</p> <p>①企画</p> <p>②後援</p> <p>③広報</p> <p>(2) アレルギー週間市民公開講座 オンライン講演会 日時：令和5年2月26日(日) 開催方法：WEB開催 参加人数：186名</p> <p>(3) 「Allergy Today」発行</p> <p>(4) 患者相談協力専門医等名簿発行</p> <p>(5) 専門医等紹介事業</p>	<p>1) 統一標語：「アレルギーの克服に向けて」</p> <p>2) アレルギー週間行事等</p> <p>3) 本部・支部啓発活動</p> <p>厚生労働省、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会</p> <p>1) 本部・支部の講演会、医療相談会等の行事紹介</p> <p>2) 協会ホームページによる啓発活動行事の紹介</p> <p>主催：公益財団法人日本アレルギー協会 後援：厚生労働省、東京都、(公社)日本医師会、(一社)日本アレルギー学会 テーマ：患者さんご家族のためのアレルギーのお話 総合司会：東田 有智 (日本アレルギー協会) 講演1：加藤 則人 (京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学教室) 「アトピー性皮膚炎」 講演2：後藤 稔 (日本医科大学耳鼻咽喉科/日本医科大学多摩永山病院耳鼻咽喉科) 「花粉症とアレルギー性鼻炎」 講演3：佐野 博幸 (近畿大学病院アレルギーセンター) 「気管支喘息」 講演4：三浦 克志 (宮城県立こども病院アレルギー科) 「食物アレルギー」</p> <p>アレルギー疾患を持つ患者およびその家族を対象としたニュースレターを患者会、個人会員、賛助会員等に年4回発行・配布</p> <p>協会正会員による患者相談協力専門医等名簿。2年に1度の発行としており令和3年10月発行、令和5年10月発行予定</p> <p>医師や患者からの電話による近隣のアレルギー専門医等の問い合わせに対して患者相談協力専門医等名簿掲載医師を紹介</p>
<p>III. 学術情報活動事業</p> <p>(1) 「info Allergy」発行</p>	<p>アレルギー疾患の治療に携わる専門医、一般医、コメディカル等の正会員、賛助会員向けに年4回発行・配布</p>

実 施 事 業	概 要																				
IV. 広報活動事業	<p>JAAANet Station の名称でホームページでのアレルギー関連情報の提供と問い合わせに回答する</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) トップページでのアレルギー週間講演会動画の提供 2) アレルギー疾患関連冊子の紹介と提供 <ol style="list-style-type: none"> ①よくわかるアトピー性皮膚炎 47 件 4,892 部 ②よくわかる食物アレルギー 26 件 1,660 部 ③喘息日記（ピークフロー値記入欄付）175 件 4,491 部 3) お問い合わせに応える <ol style="list-style-type: none"> ①患者さんから疾患等について、大久保公裕 JAAANet 委員長から回答（令和 4 年度 3 件） ②テレビ局・新聞社等からの質問について、大久保公裕 JAAANet 委員長から対応（令和 4 年度 4 件） ③患者さんからの近隣の専門医の紹介、講演会等の案内依頼（令和 4 年度 48 件以上、他に電話による対応 62 件） ④協会会員、一般企業からの問い合わせ（令和 4 年度 67 件以上） 																				
V. 受託抗原輸入代行事業	診断・治療目的のため会員医師の要請に基づき抗原の代行輸入																				
VI. 会議の開催	<table border="0"> <tr> <td>第 1 回定期理事会（WEB 開催）</td> <td>令和 4 年 5 月 20 日（金）</td> </tr> <tr> <td>第 1 回定期評議員会（WEB 開催）</td> <td>令和 4 年 6 月 10 日（金）</td> </tr> <tr> <td>第 1 回臨時理事会（WEB 開催）</td> <td>令和 4 年 7 月 27 日（水）</td> </tr> <tr> <td>第 2 回臨時理事会（WEB 開催）</td> <td>令和 4 年 8 月 29 日（月）</td> </tr> <tr> <td>第 1 回臨時評議員会（メール決議）</td> <td>令和 4 年 9 月 13 日（火）</td> </tr> <tr> <td>第 3 回臨時理事会（メール決議）</td> <td>令和 4 年 9 月 29 日（木）</td> </tr> <tr> <td>特定資産取崩理事会（メール決議）</td> <td>令和 5 年 1 月 6 日（金）</td> </tr> <tr> <td>特定資産取崩評議員会（メール決議）</td> <td>令和 5 年 1 月 12 日（木）</td> </tr> <tr> <td>第 2 回定期理事会（WEB 開催）</td> <td>令和 5 年 2 月 17 日（金）</td> </tr> <tr> <td>第 2 回定期評議員会（WEB 開催）</td> <td>令和 5 年 3 月 10 日（金）</td> </tr> </table>	第 1 回定期理事会（WEB 開催）	令和 4 年 5 月 20 日（金）	第 1 回定期評議員会（WEB 開催）	令和 4 年 6 月 10 日（金）	第 1 回臨時理事会（WEB 開催）	令和 4 年 7 月 27 日（水）	第 2 回臨時理事会（WEB 開催）	令和 4 年 8 月 29 日（月）	第 1 回臨時評議員会（メール決議）	令和 4 年 9 月 13 日（火）	第 3 回臨時理事会（メール決議）	令和 4 年 9 月 29 日（木）	特定資産取崩理事会（メール決議）	令和 5 年 1 月 6 日（金）	特定資産取崩評議員会（メール決議）	令和 5 年 1 月 12 日（木）	第 2 回定期理事会（WEB 開催）	令和 5 年 2 月 17 日（金）	第 2 回定期評議員会（WEB 開催）	令和 5 年 3 月 10 日（金）
第 1 回定期理事会（WEB 開催）	令和 4 年 5 月 20 日（金）																				
第 1 回定期評議員会（WEB 開催）	令和 4 年 6 月 10 日（金）																				
第 1 回臨時理事会（WEB 開催）	令和 4 年 7 月 27 日（水）																				
第 2 回臨時理事会（WEB 開催）	令和 4 年 8 月 29 日（月）																				
第 1 回臨時評議員会（メール決議）	令和 4 年 9 月 13 日（火）																				
第 3 回臨時理事会（メール決議）	令和 4 年 9 月 29 日（木）																				
特定資産取崩理事会（メール決議）	令和 5 年 1 月 6 日（金）																				
特定資産取崩評議員会（メール決議）	令和 5 年 1 月 12 日（木）																				
第 2 回定期理事会（WEB 開催）	令和 5 年 2 月 17 日（金）																				
第 2 回定期評議員会（WEB 開催）	令和 5 年 3 月 10 日（金）																				

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 学術交流研究助成	令和4年度の助成申請はありませんでした
II. 研修会事業 (1) 第12回北海道免疫不全症研究会（後援） 日時：令和4年6月25日（土） 会場：札幌グランドホテル・WEB開催 （ハイブリッド開催） 参加人数：45名 (2) 第34回北海道リウマチ性疾患研究会 （共催） 日時：令和5年2月18日（土） 会場：WEB開催 参加人数：35名	一般演題：3題 Basicセミナー：戸澤 雄介（釧路赤十字病院小児科） 「どんな症状をみたら免疫不全症を疑うか」 特別講演： 座長：山田 雅文（酪農学園食と健康学類／北海道大学小児科） 講演：神戸 直智（京都大学大学院医学研究科皮膚科学） 「NLR 遺伝子の機能獲得型変異による自己炎症症候群、CAPS および Blau」 一般演題：4題 特別講演：清水 正樹（東京医科歯科大学病院小児科） 「全身型 JIA とマクロファージ活性化症候群」
III. 啓発活動事業 アレルギー週間市民公開講座 (1) 札幌地区（主催） 日時：令和4年4月9日（土） 会場：かでの 2.7 参加人数：52名 (2) 函館地区 (3) 旭川地区	アレルギーを克服しようーアレルギー最新情報ー 世話人：今野 哲（北海道大学病院呼吸器内科） 中丸 裕爾（北海道大学病院耳鼻咽喉科） 開会の辞：今野 哲（北海道大学病院呼吸器内科） 司会：今野 哲（北海道大学病院呼吸器内科） 講演1：北市 伸義（北海道医療大学病院眼科） 「アレルギー性結膜炎と春季カタル」 講演2：中丸 裕爾（北海道大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」 司会：中丸 裕爾（北海道大学病院耳鼻咽喉科） 講演3：氏家 英之（北海道大学病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 講演4：清水 薫子（北海道大学病院呼吸器内科） 「気管支喘息」 (2) 函館地区 開催はありませんでした (3) 旭川地区 開催はありませんでした
IV. 会議の開催 支部幹事会（令和4年度） 日時：令和5年2月	書面決議による開催

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>1. 実地医家向け研究会</p> <p>(1) 第 56 回東北アレルギー懇話会 日時：令和 4 年 6 月 25 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：37 名</p> <p>(2) 第 35 回東北小児喘息アレルギー研究会 日時：令和 4 年 7 月 10 日（日） 開催方法：WEB 開催 参加人数：104 名</p>	<p>【Session 1】 座長：杉浦 久敏（東北大学呼吸器内科学分野） 演者：宮坂 智充（東北医科薬科大学医学教育推進センター） 「ダニ抗原誘発喘息の性差における気道上皮細胞由来サイトカインの役割」 演者：佐藤 輝幸（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科） 「オマリズマブにて加療したスギ季節性アレルギー性鼻炎患者の状況」 演者：天貝 まゆ子（東北大学皮膚科学分野） 「当院におけるアトピー性皮膚炎患者に対するデュピルマブ使用例のまとめ」</p> <p>【Session 2】 座長：太田 信男（東北医科薬科大学耳鼻咽喉科） 演者：鈴木 歩（東北大学呼吸器内科学分野） 「2 型自然リンパ球における活性イオウ分子種の役割についての検討」 演者：鈴木 眞奈美（東北大学呼吸器内科学分野） 「COVID-19 ワクチン接種後に末梢血好酸球増多と間質性肺炎を呈した一例」 演者：有馬 実咲（秋田大学総合診療・検査診断学講座） 「蕁麻疹を伴った線維索性唾液管炎の一例」</p> <p>【特別講演】 座長：一ノ瀬 正和（大崎市民病院アカデミックセンター） 演者：浅野 浩一郎（東海大学呼吸器内科学） 「アレルギー性気管支肺真菌症の研究 10 年のあゆみ」</p> <p>【特別講演 1】 座長：津川 浩二（弘前大学小児科学講座） 演者：是松 聖悟（埼玉医科大学総合医療センター小児科） 「食物アレルギーの子が楽しく過ごせる地域を創るために」</p> <p>【指定講演 1】 座長：津川 浩二（弘前大学小児科学講座） 演者：四竈 美帆（宮城県立こども病院管理栄養士 / 小児アレルギーエドゥケーター） 「東北地区小児アレルギーケア研究会のこれまでとこれから」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 第 22 回郡山アレルギー研究会 日時：令和 5 年 2 月 4 日（土） 会場：ホテルプリシード郡山 参加人数：10 名</p>	<p>【一般演題】 座長：三井 直弥（三井病院小児科） 高橋 育子（仙台赤門短期大学看護学科） 演者：竹田 悠佳（星総合病院小児科） 「消化器症状と口腔症状を呈する、野菜果物アレルギーの 1 例」 演者：清水 行敏（山形市立病院済生館小児科） 「卵黄 FPIES の 5 例」 演者：佐藤 萌（東北医科薬科大学病院小児科） 「乳児期に重傷アトピー性皮膚炎の診断を受けた両親のアドヒアランス向上につながった介入の症例報告～父への介入に焦点を当てて～」 演者：黒川 和江（星総合病院看護部） 「自閉症を併存するアトピー性皮膚炎児のアドヒアランス向上のための外用薬指導に関する一考察」 演者：佐藤 直美（米沢市立病院療食科） 「米沢市における小児の保護者を対象とした災害への備えの実態調査」</p> <p>【指定講演 2】 座長：本間 信夫（米沢市立病院小児科） 演者：上荷 裕広（すずらん調剤薬局管理薬剤師） 「行動療法を活用した患者指導と支援」</p> <p>【特別講演 2】 座長：本間 信夫（米沢市立病院小児科） 演者：馬場 直子（神奈川県立こども医療センター皮膚科） 「小児アトピー性皮膚炎治療の最前線」</p> <p>【一般演題】 座長：今野 昭義（総合南東北病院 アレルギー・頭頸部センター） 演者：太神 和廣（おおがクリニック） 「小児科・アレルギー科クリニックにおけるアレルギー疾患治療の現状」</p> <p>【特別講演 I】 座長：遠藤 平仁（南東北第二病院リウマチ膠原病内科） 演者：天野 宏一（埼玉医科大学総合医療センターリウマチ・膠原病内科） 「生物学的製剤による全身性炎症疾患の治療～RA、血管炎を中心に」</p> <p>【特別講演 II】 座長：金子 史男（総合南東北病院皮膚免疫・アレルギー疾患研究所） 演者：乃村 俊史（筑波大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の病態と治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第 29 回アレルギー週間</p> <p>(1) 弘前市 日時：令和 5 年 2 月 23 日（木） 会場：中三弘前 スペースアストロ 参加人数：40 名</p> <p>(2) 山形市 日時：令和 5 年 3 月 4 日（土） 会場：やまぎん県民ホール 参加人数：45 名</p> <p>(3) 盛岡市 日時：令和 5 年 3 月 11 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：97 名</p>	<p>『アレルギーとの上手な付き合い方』 総合司会：松原 篤（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 司会：糸賀 正道（弘前大学呼吸器内科） 赤坂 英二郎（弘前大学皮膚科）</p> <p>【講演 1】 演者：高畑 淳子（弘前大学耳鼻咽喉科頭頸部外科） 「スギ花粉症の克服に向けて」</p> <p>【講演 2】 演者：工藤 孝志（弘前大学眼科） 「アレルギー性結膜炎の対策」</p> <p>【講演 3】 演者：相澤 知美（弘前大学小児科） 「食物アレルギーの原因と予防」</p> <p>Q&A： 『そうだったのか！アレルギー疾患』 司会：欠畑 誠治（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 演者：倉上 和也（山形大学耳鼻咽喉・頭頸部外科学講座） 「必見！アレルギー性鼻炎の攻略法」 演者：齊藤 亨（山形大学皮膚科学講座） 「アトピー性皮膚炎について」 演者：難波 広幸（山形大学眼科学講座） 「失明の危機！？アトピーの危険な合併症」 演者：佐藤 健人（山形大学附属病院第一内科） 「ぜん息治療のいろは」 演者：新井 啓（鶴岡市立荘内病院小児科） 「こどものアレルギー疾患」</p> <p>『よりよいアレルギーの治療を目指して』</p> <p>【内科】 聞き手：小林 仁（マリオス小林内科クリニック） 話し手：長島 広相（岩手医科大学呼吸器内科） 「アレルギーと呼吸器について」</p> <p>【耳鼻咽喉科】 聞き手：佐藤 由香子（船山クリニック） 話し手：佐藤 護人（佐藤耳鼻咽喉科医院） 「花粉症と通年性アレルギー性鼻炎の診断と治療」</p> <p>【小児科】 聞き手：山内 広平（滝沢中央病院） 話し手：佐々木 美香（盛岡医療センター） 「こんなに変わった！食物アレルギーの考え方」</p> <p>【皮膚科】 聞き手：山内 広平（滝沢中央病院） 話し手：天野 博雄（岩手医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基本治療と新しい治療について」</p> <p>質問コーナー：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 仙台市 日時：令和5年3月11日(土) 会場：TKP ガーデンシティ仙台 WEB 配信 参加人数：28名</p> <p>(5) 秋田市 日時：令和5年3月～1年程度 開催方法：オンライン公開講座、WEB 開催 https://akitaicpc.wixsite.com/allergy-akita</p>	<p>『生活に役立つアレルギーの知識』 司会：一ノ瀬 正和 (大崎市民病院アカデミックセンター) 演者：三浦 克志 (宮城県立こども病院 アレルギー科) 「知っておきたい食物アレルギーの基礎知識」 演者：玉田 勉 (東北大学呼吸器内科学分野) 「知っておきたい！喘息治療の最新情報」 健康相談：</p> <p>『んだッチと一緒に食物アレルギーの対応と予防を知ろう！』 Lecture 01：エピペンの適応 Lecture 02：エピペンの使い方 Lecture 03：加工食品の食物アレルギー表示 Lecture 04：アトピー性皮膚炎と食物アレルギー 出演：中通総合病院 山田 瑛子、もぐもぐの会、「んだッチ」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第 71 回新潟アレルギー研究会（共催） 日時：令和 4 年 6 月 11 日（土） 会場：アートホテル新潟駅前 4 階 湯沢の間 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数 65 名</p> <p>(2) 第 17 回群馬気道疾患研究会（後援） 日時：令和 4 年 10 月 27 日（木） 会場：群馬県ロイヤルホテル 2 階まゆだま 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：57 名</p> <p>(3) 令和 4 年度茨城県アレルギー疾患拠点 病院医療従事者向け研修会（共催） 日時：令和 4 年 11 月 17 日（木）～ 令和 4 年 11 月 19 日（土） 開催方法：オンデマンド配信 参加人数 42 名</p>	<p>一般演題 座長：川崎 克（空港前クリニック） 講演：小島 純也（小島耳鼻咽喉科医院） 「2021 年度新潟市耳鼻科スギ花粉症アンケート結果」 講師：翁長 寛人（新津医療センター病院薬剤部） 「ARB/Ca 拮抗薬配合剤によると思われる皮疹の一症例」 講師：五十嵐 丈二（笹菊薬品株式会社石川調剤薬局） 「薬局薬剤師によるアトピー性皮膚炎患者への介入事例」 講師：田中 泰樹（小児科すこやかアレルギークリニック） 「食物アレルギーからみた乳児アトピー性皮膚炎」</p> <p>特別講演 座長：上原 由美子（新潟市民病院小児科） 講師：福家 辰樹（国立成育医療研究センターアレルギーセン ター） 「食物アレルギーの管理に関する最近の話題」</p> <p>教育講演 座長：篠川 真由美（五泉中央病院） 講師：鈴木 丈雄（新潟県立中央病院） 「アトピー性皮膚炎 最新のガイドライン紹介」</p> <p>教育講座 座長：滝沢 琢己（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 演者：山田 諭（群馬大学大学院医学系研究科小児科学分野） 「小・中学生における気管支ぜんそくの有病率と家庭環 境について」 座長：久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 演者：古賀 康彦（群馬大学医学部附属病院呼吸器・アレルギー 内科） 「本邦における肺移植の現状と群馬大学での肺移植医療 について」</p> <p>特別講演 座長：近松 一郎（群馬大学大学院医学系研究科耳鼻咽喉科・ 頭頸部外科学分野） 演者：高野 賢一（札幌医科大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外 科学講座） 「上気道感染症に臨む」</p> <p>講師：飯島 弘晃（筑波メディカルセンター病院呼吸器内科） 「呼吸器内科におけるアレルギー最新医療情報」－アフター コロナにむけて－」 講師：貴達 俊徳（水戸済生会病院小児科） 「アレルギー最新医療情報－新型コロナウイルス感染症と の共存」 講師：竹田 一則（筑波大学人間系） 「アレルギー最新医療情報（小児科領域）」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) アレルギー週間 2023 in 茨城 日時：令和5年2月17日（金） 開催方法：オンライン開催 参加人数：41名</p> <p>(5) 第8回栃木アレルギー連携フォーラム （共催） 日時：令和5年3月27日（月） 開催方法：オンライン開催 参加人数：40名</p>	<p>Session1： 座長：林 大輔（筑波メディカルセンター病院小児科） 演者：増子 裕典（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 「重症喘息治療最前線～生物学的製剤の新たな選択肢～」</p> <p>Session2： 座長：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 演者：黨 康夫（国際医療福祉大学医学部呼吸器内科） 「トリプル製剤を用いた喘息・ACO 治療の最適化について」</p> <p>基礎研究 part： 座長：井川 健（獨協医科大学皮膚科学講座） 演者：茂呂 和世（大阪大学大学院医学系研究科生体防御学教室 / 理化学研究所生命医科学研究センター 自然免疫システム研究チーム） 「2型サイトカインの立ち位置を再考する」</p> <p>臨床研究 part： 座長：春名 眞一（獨協医科大学耳鼻咽喉・頭頸部外科） 演者：清水 泰生（獨協医科大学呼吸器・アレルギー内科） 「重症喘息における最適な治療戦略」</p> <p>病診連携 part： 座長：吉原 重美（獨協医科大学小児科） 演者：矢上 晶子（藤田医科大学ばんだね病院総合アレルギー科） 「アトピー性皮膚炎の長期治療戦略～病診連携のこれからを考える～」</p>
<p>II. 啓発活動事業 第29回アレルギー週間 (1) 茨城県 日時：令和4年12月1日（木）～ 令和5年2月23日（木） 開催方法：オンデマンド配信 参加人数：583名</p> <p>(2) 栃木県 日時：令和5年2月4日（土） 開催方法：オンライン開催 参加人数：150名</p>	<p>第1部： 講師：江原 孝郎（江原こどもクリニック） 「新型コロナウイルス感染症とサイトカインストーム～アレルギーの正体とは何か？～」 講師：小林 桂子（水戸赤十字病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎のスキンケア～コロナ感染症による皮膚トラブルをまじえて～」 講師：三木 春香（筑波大学附属病院膠原病リウマチアレルギー科） 「『食物アレルギー』学校、保育施設での対応と準備」</p> <p>第2部： 講師：田中 秀峰（筑波大学附属病院耳鼻咽喉科） 「災害時の退避環境による鼻アレルギー」 講師：望月 武人（茨城県薬剤師会） 「おうちで実践スキンケア：アトピー性皮膚炎」 講師：吉原 重美（獨協医科大学医学部小児科学） 「妊娠から乳幼児期におけるアレルギー疾患発症予防と治療」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 群馬県 日時：令和5年2月18日(土) 開催方法：オンライン開催 参加人数：30名</p> <p>(4) 新潟県 日時：令和5年2月19日(日) 会場：新潟ユニゾンプラザ4階大会議室 参加人数：16名</p>	<p>司会：土橋 邦生（上武呼吸器科内科病院） 久田 剛志（群馬大学大学院保健学研究科） 講演：内田 亨（高崎市総合医療センター） 「みんなで知ろう！食物アレルギーの基本と対応!!」 講演：石川 真衣（群馬大学附属病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の基本と新しい治療」 講演：櫻井 みずき（群馬大学附属病院耳鼻咽喉科） 「耳鼻科のアレルギー疾患について」</p> <p>座長：藤森 勝也（あがの市民病院） 講演：鈴木 和夫（新潟県立松代病院） 「気管支ぜんそく」 講演：高見 暁（済生会新潟病院小児科） 「食物アレルギー」 講演：鈴木 丈雄（新潟県立中央病院皮膚科） 「アトピー性皮膚炎」 講演：齊藤 幹央（新潟薬科大学） 「薬剤アレルギー」 講演：笹川 智幸（笹川眼科） 「アレルギー性眼疾患」 講演：野村 智幸（のむら耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業 実地医家向け研究会 (1) 第 58 回埼玉喘息・アレルギー研究会 日時：令和 4 年 8 月 27 日（土） 会場：埼玉県民健康センター 2 階 参加人数：52 名</p> <p>(2) 第 59 回埼玉喘息・アレルギー研究会 日時：令和 5 年 3 月 25 日（土） 会場：埼玉県民健康センター 2 階 参加者：47 名（会場 21 名、WEB 26 名）</p>	<p>代表世話人：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科 / アレルギーセンター）</p> <p>【開会の辞】 当番世話人：福島 康次（獨協医科大学埼玉医療センター呼吸器・アレルギー内科）</p> <p>【医師会挨拶】 木代 泉（埼玉県内科医会）</p> <p>【教育講演】 座長：木代 泉（きしろ内科・呼吸器内科クリニック） 演者：大澤 陽子（福井赤十字病院耳鼻咽喉科） 「花粉・食物アレルギー症候群を解説します！ー病態・診断・治療までー」</p> <p>【特別講演 I】 座長：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 演者：出雲 雄大（日本赤十字社医療センター呼吸器内科） 「実臨床における COVID-19 と気管支喘息の治療戦略～今後の潮流を予測する～」</p> <p>【特別講演 II】 座長：福島 康次（獨協医科大学埼玉医療センター呼吸器・アレルギー内科） 演者：大林 浩幸（東濃中央クリニック） 「喘息診療における吸入療法の重要性～最新の知見を含めて～」</p> <p>【閉会挨拶及び事務連絡】 埼玉喘息・アレルギー研究会事務局 柚 知行（埼玉医科大学呼吸器内科 / 予防医学センター）</p> <p>代表世話人：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科 / アレルギーセンター）</p> <p>【開会の辞】 当番世話人：松原 知代（獨協医科大学埼玉医療センター小児科）</p> <p>【医師会挨拶】 木代 泉（埼玉県内科医会）</p> <p>【教育講演】 座長：木代 泉（きしろ内科・呼吸器内科クリニック） 演者：中野 信浩（順天堂大学大学院医学研究科アトピー疾患研究センター） 「食物アレルギーに対する経口免疫療法：耐性獲得のメカニズム」</p> <p>【特別講演 I】 座長：永田 真（埼玉医科大学呼吸器内科） 演者：玉田 勉（東北大学大学院医学系研究科内科病態学講座呼吸器内科学分野） 「LAMA の特徴を生かした最新の喘息吸入治療戦略～One device ブリーズヘラー製剤の意義～」</p> <p>【特別講演 II】 座長：松原 知代（獨協医科大学埼玉医療センター小児科） 演者：大嶋 勇成（福井大学医学部病態制御医学講座小児科学） 「小児気管支喘息の長期予後を見据えた治療戦略」</p> <p>【閉会挨拶及び事務連絡】 埼玉喘息・アレルギー研究会事務局 柚 知行（埼玉医科大学呼吸器内科 / 予防医学センター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 28 回アレルギー週間</p> <p>(1) 神奈川県 日時：令和 4 年 4 月 9 日（土） 開催方法：WEB 開催（Zoom） 参加人数：52 名、質問者 18 名</p> <p>2. 第 29 回アレルギー週間</p> <p>(1) 長野県 日時：令和 4 年 11 月 13 日（日） 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：会場 22 名、オンライン 88 名、合計 110 名</p> <p>(2) 千葉地区（千葉東部地区、千葉中央地区、千葉南総地区 3 地区合同） 日時：令和 5 年 2 月 4 日（土） 開催方法：WEB 開催（Zoom） 参加人数：120 名（アンケート 98 名） オンデマンド配信：申込者 231 名</p>	<p>第 28 回アレルギー週間講演会・患者相談会</p> <p>第 1 部 ミニ講演 ～アレルギー疾患医療の近況～ 内科：中村 陽一（横浜市立みなと赤十字病院） 小児科：海老澤 元宏（国立病院機構相模原病院） 皮膚科：松倉 節子（済生会横浜市南部病院皮膚科） 耳鼻咽喉科：山下 ゆき子（医療法人社団清康院かがみとつかクリニック） 小児アレルギーエドゥケーター：上原 直子（横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター） 患者会：園部 まり子（NPO 法人アレルギーを考える母の会）</p> <p>第 2 部：個別相談会 相談員：ミニ講演会講師ほか 2 名</p> <p>信州アレルギー市民フォーラム 2022 総合司会：立石 一成（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科）</p> <p>開会の言葉 花岡 正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 西垣 明子（長野県衛生技監兼保健・疾病対策課）</p> <p>講義の時間 座長：花岡 正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科） 講演 1：江田 清一郎（松本協立病院呼吸器内科） 「ぜんそくについて～冬に向けての注意点」 講演 2：上條 篤（上條アレルギー科・耳鼻咽喉科医院 / 信州大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学教室） 「知らないと損する、花粉症・アレルギー性鼻炎の常識」 講演 3：徳永 舞（長野県立こども病院総合小児科 / アレルギー科）</p> <p>質問の時間 司会：小松 佳道（医療法人豊友会諏訪豊田診療所）</p> <p>閉会の言葉 花岡 正幸（信州大学医学部附属病院呼吸器・感染症・アレルギー内科）</p> <p>アレルギー週間千葉県民公開講座 アレルギーっ子の防災と最新のアレルギー治療 開会の挨拶 大野 京子（千葉県医師会公衆衛生担当） 座長：玉地 智宏（千葉ろうさい病院） ：平栗 雅樹（千葉大学病院） 講演 1：桐谷 利恵（NPO 法人千葉アレルギーネットワーク） 「アレルギーっ子の防災」 講演 2：加藤 大吾（千葉大学病院小児科） 「食物アレルギーの実際」 講演 3：栗田 惇也（千葉大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の治療の実際～薬の話を中心に～」 閉会挨拶：中島 裕史（千葉大学病院アレルギーセンター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 埼玉地区 日時：令和5年2月4日(土) 開催方法：WEB開催(Zoom) 参加人数：WEB参加22名</p>	<p>第29回アレルギー週間市民公開講座2023 司会：永田 真(埼玉医科大学呼吸器内科/アレルギーセンター) 講演1：吉村 美歩(埼玉医科大学耳鼻咽喉科) 「スギ花粉症」 講演2：高久 洋太郎(埼玉県立循環器・呼吸器病センター呼吸器内科) 「気管支喘息」 講演3：板澤 寿子(埼玉医科大学小児科) 「食物アレルギー」 <事前質問による公開質問></p>
<p>(4) 神奈川地区 日時：令和5年2月11日(土・祝) 開催方法：WEB開催(Zoom) 参加人数：48名、質問者14名</p>	<p>第29回アレルギー週間講演会・患者相談会 第1部 ミニ講演～アレルギー疾患医療の近況～ 内科：橋場 容子(横浜市立みなと赤十字病院) 小児科：海老澤 元宏(国立病院機構相模原病院) 皮膚科：渡邊 憲(横浜市立みなと赤十字病院) 耳鼻咽喉科：山下 ゆき子(医療法人社団清康院かがみとつかクリニック) 小児アレルギーエデュケーター：上原 直子(横浜市立みなと赤十字病院アレルギーセンター) 患者会：園部 まり子(NPO法人アレルギーを考える母の会) 第2部：個別相談会 相談員：ミニ講演会講師 小児科：磯崎 淳(横浜市立みなと赤十字病院)</p>
<p>(5) 山梨地区 日時：令和5年2月20日(月)～ 令和5年3月31日(金) 開催方法：WEB・オンデマンド開催 視聴者数：243名</p>	<p>山梨アレルギー市民フォーラム2023 WEB・オンデマンドを利用した8動画と質問・Q&A配信 監修：櫻井 大樹(山梨大学医学部附属病院アレルギーセンター) 講師：三井 広(山梨大学医学部附属病院皮膚科/アレルギーセンター) 「10分でわかる！皮膚を介したアレルギーの発症」 「ここまで進んだ！アトピー性皮膚炎の最新治療」 講師：池田 久剛(山梨厚生病院小児科/アレルギーセンター) 「小児食物アレルギー最近の事情『ナッツアレルギーが増えています』」 「アナフィラキシーの対応『いつ投与すればよい？エピペンの投与タイミング』」 「食物以外の抗原感作による食物アレルギー『知っておいてほしい変わり種？食物アレルギー』」 講師：松岡 伴和(山梨大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科/アレルギーセンター) 「山梨県の2023年の花粉症飛散をズバリ予測。今年のスギ・ヒノキの花粉飛散は」 「アレルギー専門医が解説『スギ・ヒノキ花粉症にお勧めの治療法』」 「新型コロナウイルス感染症とアレルギーの関係は？コロナ感染拡大のアレルギー疾患への影響」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>Ⅲ. 支部評議員会定例会議 日時：令和5年1月13日（金） 開催方法：WEB開催（Zoom）</p>	<p>令和4年度関東支部評議員会（ZoomによるWEB開催）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 支部運営に関して <ol style="list-style-type: none"> ① 活動報告と収支報告 ② 個人会員状況 <ul style="list-style-type: none"> 支部内女性正会員の勧誘と女性評議員の増員 2. 令和5年2月を中心としたアレルギー週間市民公開講座 <ol style="list-style-type: none"> ① 地区別計画と予算等 3. 関東支部だよりについて

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第23回名古屋呼吸器研究会（後援） 日時：令和4年6月23日（木） 開催方法：WEB開催 参加人数：56名</p> <p>(2) 第26回愛知免疫アレルギーを語る会（後援） 日時：令和4年7月30日（土） 開催方法：ハイブリッド開催 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 名古屋ルーセントタワー 16階Jルーム 参加人数：52名</p> <p>(3) 第69回東海喘息研究会（後援） 日時：令和4年9月21日（水） 開催方法：WEB開催 参加人数：33名</p>	<p>特別講演1： 座長：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科） 演者：宮下 修行（関西医科大学付属病院呼吸器感染症・アレルギー科） 「感染症専門医が考える咳と痰の治し方～慢性気管支炎・肺気腫における新たな治療選択～」</p> <p>特別講演2： 座長：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 演者：錦戸 知喜（大阪母子医療センター呼吸器・アレルギー科） 「気管支喘息と鑑別を必要とする小児の呼吸器疾患～それって本当に喘息ですか？～」</p> <p>一般講演： 座長：伊藤 浩明（あいち小児保健医療総合センター） 演者：内藤 宙大（名古屋学芸大学管理栄養学部） 「カゼインコンポーネント間の交差性と CPP のアレルギー性」</p> <p>特別講演： 座長：近藤 康人（藤田医科大学総合アレルギーセンター小児科） 演者：相沢 智康（北海道大学大学院先端生命科学研究所） 「ヒノキ科花粉症と果実アレルギーの原因となるジベレリン調節タンパク質（GRP）の構造と性質」</p> <p>教育講演： 座長：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 演者：金光 禎寛（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 「咳から喘息の病態を考えるー咳は独立した喘息フェノタイプとなりうるか？ー」</p> <p>特別講演： 座長：馬場 研二（愛知医科大学メディカルクリニック） 演者：檜澤 伸之（筑波大学医学医療系呼吸器内科） 「喘息の起源を探索する」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第 48 回東海花粉症研究会（後援） 日 時：令和 4 年 12 月 10 日（土） 会 場：名古屋市立大学病院 3 階 大ホール 参加人数：20 名</p> <p>(5) 第 70 回東海喘息研究会（後援） 日 時：令和 5 年 3 月 16 日（木） 会 場：メルパルクホテル名古屋 参加人数：35 名</p>	<p>テーマ演題： 司会：横田 誠（JA 三重厚生連 三重北医療センターいなべ総合病院耳鼻咽喉科）</p> <p>演者： 1. 伊藤 由紀子（NHO 三重中央医療センター耳鼻咽喉科） 「三重県津市久居地区でのスギ，ヒノキ型花粉の 2023 年予測と 2022 年飛散結果について」 2. 都築 秀明（耳鼻咽喉科みやこクリニック） 「愛知県知多郡東浦町における 2022 年スギおよびヒノキ花粉飛散結果と 2023 年 スギ花粉飛散予測」 3. 宇佐神 篤（東海花粉症研究所・元うさみクリニック） 「浜松市におけるスギ型・ヒノキ型花粉飛散－ 2022 年結果と 2023 年予測－」 4. 奥平 雄太（一般財団法人日本気象協会中部支社） 「2022 年飛散結果と日本気象協会による 2023 年の予想」 5. 梅田 実希（岐阜市民病院耳鼻咽喉科） 「岐阜県における 2022 年のスギ・ヒノキ花粉飛散状況と 2023 年のスギ・ヒノキ花粉飛散予想」 6. 高津 裕太（藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「2022 年花粉飛散状況と 2023 年花粉飛散予測」 7. 尾崎 慎哉（JA 厚生連江南厚生病院耳鼻咽喉科） 「名古屋市立大学における 2022 年度スギ・ヒノキ科花粉飛散結果と 2023 年度の花粉尘飛散予想について」</p> <p>教育講演： 座長：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻オミックス医療科学学生体防御情報科学講座） 演者：古川 大記（名古屋大学医学部附属病院呼吸器内科・メディカル IT センター理化学研究所画像情報処理チーム） 「呼吸器内科医が知っておくべき AI の基礎知識と活用方法」</p> <p>特別講演： 座長：長谷川 好規（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター） 演者：浅野 浩一郎（東海大学医学部内科学系呼吸器内科学） 「アレルギー性気管支肺真菌症研究 10 年のあゆみ」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>1. 第 29 回アレルギー週間</p> <p>(1) 岐阜県：岐阜県総合医療センター 日 時：令和 5 年 2 月 4 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：51 名</p>	<p>アレルギー週間事業市民公開講座 「皮膚・感染症とアレルギーの関係を学ぶ」 司会：中西 里映子（認定 NPO 法人アレルギー支援ネットワーク） 開会挨拶：川部 勤（日本アレルギー協会東海支部）</p> <p>講演 1： 講師：松浪 邦洋（岐阜県総合医療センター小児感染症内科） 「これで安心、アナフィラキシー対応」</p> <p>講演 2： 講師：金子 英雄（岐阜県総合医療センター小児療育内科） 「増えている食物による消化管アレルギー」</p> <p>講演 3： 講師：永井 美貴（岐阜県総合医療センター皮膚科） 「あきらめないで！アトピー性皮膚炎」</p> <p>質疑応答：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 愛知県 日時：令和5年2月18日(土) 会場：豊田地域医療センター 健診棟3階大会議室 参加人数：52名</p>	<p>第29回アレルギー週間市民公開講座 総合座長：堀口 高彦(豊田地域医療センター・日本アレルギー協会東海支部) 開会挨拶：川部 勤(日本アレルギー協会東海支部) 講演1： 講師：二村 恭子(藤田医科大学医学部総合アレルギー科) 「皮膚科の話題」 講演2： 講師：木村 文美(藤田医科大学医学部耳鼻咽喉科・睡眠呼吸学) 「耳鼻咽喉科の話題」 講演3： 講師：近藤 康人(藤田医科大学医学部小児科) 「小児科の話題」 講演4： 講師：桑原 和伸(藤田医科大学医学部内科学呼吸器内科) 「呼吸器内科の話題」 閉会挨拶：堀口 高彦(豊田地域医療センター・日本アレルギー協会東海支部)</p>
<p>(3) 静岡県 日時：令和5年2月18日(土) 開催方法：WEB開催 参加人数：59名</p>	<p>公益財団法人日本アレルギー協会東海支部啓発事業 静岡県アレルギー疾患医療拠点病院事業 令和4年度アレルギー週間市民公開講座 座長：須田 隆文(浜松医科大学第二内科診療科群・呼吸器内科) 講演1： 講師：犬塚 祐介(浜松医科大学小児科学) 「増えるナッツアレルギーの予防と治療」 講演2： 講師：影山 玲子(浜松医科大学皮膚科学) 「意外なアレルギーと皮膚の関係」</p>
<p>(4) 三重県 日時：令和5年2月19日(日) 開催方法：WEB開催 参加人数：18名</p>	<p>2023年アレルギー週間市民公開講座 司会：竹内 万彦(三重大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科) 講演1： 講師：坂井田 寛(三重大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科) 「正しく知ろう！アレルギー性鼻炎のこと」 講演2： 講師：岩井 郁子(三重病院小児科) 「一緒に学ぼう！こどものアレルギー」</p>
<p>(5) 岐阜県：岐阜大学医学部附属病院 日時：令和5年2月21日(火) 開催方法：WEB開催 参加人数：47名</p>	<p>第29回アレルギー週間WEB講演会 開会挨拶：川本 典生(岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター) 講演1： 講師：三輪 友紀(岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター) 「こどもの食物アレルギーとその対応」 講演2： 講師：川本 典生(岐阜大学医学部附属病院小児科・アレルギーセンター) 「アトピー性皮膚炎治療の最新情報」 質疑応答：</p>

実 施 事 業	概 要
<p>2. 一般向け共催事業</p> <p>(1) 愛知県公害保健福祉事業呼吸教室（後援） 主催：知多保健所（共催：東海市） 日時：令和4年6月3日（金） 会場：東海市芸術劇場中練習室1 参加人数：6名</p> <p>(2) ぜん息教室（協力） 主催：名古屋市 日時：令和4年10月31日（月） 会場：熱田保健センター 参加人数：9名</p> <p>(3) ぜん息講演会（協力） 主催：名古屋市 日時：令和5年2月20日（月） 会場：総合社会福祉会館（北区役所）7階 参加人数：33名</p>	<p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学） 「気管支ぜん息と新型コロナウイルス～コロナ禍でのぜん息管理～」</p> <p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学） 「コロナ禍でのぜん息管理」</p> <p>講演：川部 勤（名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学） 「どんな時でも基本はぜん息管理ーコロナ時代の今だからこそ伝えたいー」</p>
<p>III. 支部幹部、県・地区代表者会議 日時：令和4年11月18日（金） 開催方法：WEB開催</p>	<p>I. 東海支部運営に関して</p> <p>① 令和3年度事業概要報告と収支報告</p> <p>② 令和4年度事業計画と収支計画（各県の支出計画を含め）</p> <p>II. 第29回アレルギー週間啓発活動事業に関して</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第43回富山免疫アレルギー研究会(後援) 日時：令和4年6月9日(木) 開催方法：WEB開催 WEB参加人数：45名</p> <p>(2) 第48回北陸アレルギー研究会(後援) 日時：令和4年5月14日(土) 於 石川ブロック 開催方法：オンライン開催・ライブ配信 会場参加人数：6名 WEB参加人数：57名</p> <p>(3) 第9回福井アレルギー疾患研究会(後援) 日時：令和5年2月2日(木) 開催方法：WEB開催 参加人数：35名</p>	<p>一般演題 座長：林 篤志(富山大学医学部眼科) 演者：朴木 博幸(富山大学医学部第一内科) 「3度目の大動脈弁置換術にて診断された Behçet 病の1例」</p> <p>教育セミナー 座長：林 篤志(富山大学医学部眼科) 講師：三澤 恵(富山大学医学部皮膚科) 「乾癬治療 Up date」</p> <p>特別講演 座長：將積 日出夫(富山大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科) 演者：出島 健司(京都第二赤十字病院耳鼻咽喉科・気管食道外科) 「気道疾患としての鼻アレルギー・副鼻腔炎」</p> <p>座長：西部 明子(金沢医科大学水見市民病院皮膚科)</p> <p>基調講演 講師：富永 光俊(順天堂大学大学院医学研究科環境医学研究所) 「難治性かゆみのメカニズム」</p> <p>一般講演 講演1 演者：ニッ谷 剛俊(恵寿総合病院皮膚科) 「局所麻酔薬アレルギー疑いの4例」</p> <p>講演2 演者：野尻 正史(金沢医科大学呼吸器内科学) 「当院における生物学的製剤使用症例の検討」</p> <p>特別講演 講師：三輪 高喜(金沢医科大学耳鼻咽喉科学) 「鼻副鼻腔炎と嗅覚障害」</p> <p>特別講演I 座長：石塚 全(福井大学内科学(3)) 演者：齋藤 悠(群馬大学医学部呼吸器・アレルギー内科学) 「新規炎症収束性脂質メディエーターと気道炎症」</p> <p>特別講演II 座長：藤枝 重治(福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学) 演者：清水 猛史(滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座) 「免疫アレルギー学からみた上気道炎症のトピックス」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>II. 啓発活動事業 第 29 回アレルギー週間 (1) 富山県 配信日時：令和 5 年 2 月 17 日（金）～ 令和 5 年 3 月 5 日（日） 開催方法：オンライン開催 （富山県と共同で主催） 視聴登録人数：333 名 期間中の延べ視聴回数：1,215 回</p> <p>(2) 石川県 日時：令和 5 年 2 月 18 日（土） 開催方法：オンライン開催・ライブ配信 WEB 参加人数：42 名</p> <p>(3) 福井県 日時：令和 5 年 2 月 23 日（木・祝） 開催方法：オンライン開催・ライブ配信 会場参加人数：20 名 WEB 参加人数：165 名</p>	<p>第 29 回アレルギー週間記念行事 富山アレルギー疾患講演会 ～2 月 20 日はアレルギーの日～ 講演会 演者：館野 宏彦（富山大学医学部耳鼻咽喉科） 「～最新治療をご紹介～」 演者：岡澤 成祐（富山大学医学部 内科） 「気管支喘息 ～ 吸入薬から様々な生物学的製剤の使い方まで～」 演者：加藤 泰輔（富山大学医学部小児科） 「食物アレルギー ～ 発症のしくみ・検査・治療をわかりやすく！～」 演者：牧野 輝彦（富山大学医学部皮膚科） 「アトピー性皮膚炎 ～ 新しいくすり、「いつ」「どのように」つかうか～」</p> <p>スキンケア・吸入療法の講習動画 演者：上田 詠子（むらかみ小児科アレルギークリニック看護師） 演者：中才 奈津美（厚生連高岡病院小児科看護師） 「小児アレルギーエドキューターから学ぶ正しいスキンケアと吸入療法」 演者：加藤 泰輔（富山大学医学部小児科） 演者：足立 陽子（富山大学医学部小児科） 「食物アレルギー予防の第一歩、アトピー性皮膚炎治療の基本のスキンケアのコツを覚えましょう！」</p> <p>第 29 回アレルギー疾患の講演と相談会 皮膚科：アトピー性皮膚炎 演者：松下 貴史（金沢大学附属病院皮膚科） 小児科：食物アレルギー 演者：宮澤 英恵（金沢大学附属病院小児科） 眼科：アレルギー性結膜炎 演者：横川 英明（金沢大学附属病院眼科） 耳鼻咽喉科：アレルギー性鼻炎 演者：上野 貴雄（金沢大学附属病院耳鼻咽喉科） 呼吸器内科：気管支喘息 演者：大倉 徳幸（金沢大学附属病院呼吸器内科）</p> <p>2023 年アレルギー週間事業 アレルギーと感染症の拠点形成と地域連携「考えてみよう！ with コロナ時代のライフスタイル」 講演会 座長：大嶋 勇成（福井大学小児科） 藤枝 重治（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 演者：山田 健太（福井大学小児科） 「with コロナ時代にむけて」 演者：伊藤 尚弘（福井大学小児科） 「食物アレルギー」 演者：高林 哲司（福井大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「スギ花粉症」 演者：石塚 全（福井大学内科学（3）） 「気管支ぜん息」 演者：山村 修（福井大学地域医療推進講座） 「サルコペニアと呼吸器疾患」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>1. 実地医家向け</p> <p>(1) 第 85 回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和 4 年 4 月 23 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：46 名</p> <p>(2) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第 34 回自主研修会 日時：令和 4 年 6 月 4 日（土） 会場：豊中市地域共生センター 3 階大会議室 参加人数：45 名</p> <p>(3) 第 88 回臨床アレルギー研究会（関西） 日時：令和 4 年 7 月 2 日（土） 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 心斎橋 3F バンケット 3A 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：85 名</p> <p>(4) 第 69 回アレルギー Q&A 研究会 日時：令和 4 年 7 月 9 日（土） 開催方法：WEB 開催 参加人数：75 名</p>	<p>座長：端山 昌樹（兵庫県立西宮病院耳鼻咽喉科） 特別講演 1：谷崎 英昭（関西医科大学皮膚科学教室） 「痒みをとまなう皮膚疾患治療のトピックス」 座長：阪本 浩一（大阪公立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学） 特別講演 2：岡野 光博（国際医療福祉大学大学院医学研究科耳鼻咽喉科学） 「アレルギー性鼻炎薬物療法の Drug delivery を考える」</p> <p>基調報告：竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室） 「食物アレルギーについて、いま知っておきたい 10 のこと」 質疑応答：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室）</p> <p>セッション 1： 開会の辞：寺田 哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 座長：八角 高裕（京都大学大学院医学研究科発達小児科学） 1) 濱田 匡章（八尾市立病院小児科） 「食物アレルギー脱感作を目標とした継続摂取時の全身症状を伴わない口腔咽頭症状の検討」 2) 竹下 峻希（京都大学医学部附属病院小児科） 「自己免疫性好中球減少症を伴った新生児 - 乳児消化管アレルギーの一例」</p> <p>セッション 2： 座長：山本 傑（大阪府急性期・総合医療センター呼吸器内科） 3) 菊岡 祐介ほか（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「難治性好酸球性副鼻腔炎に対する抗体薬治療：嗅覚障害を中心に」 4) 福永 淳ほか（大阪医科薬科大学皮膚科） 「ダニ舌下アレルゲン免疫療法の通年性アレルギー性鼻炎を合併するアトピー性皮膚炎に対する有効性の検討」 5) 中村 敬彦（大阪医科薬科大学病院アレルギーセンター） 「抗体製剤を投与した喘息症例における 2 型バイオマーカーの後方視的な検討」</p> <p>座長：寺田 哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 特別講演：高林 哲司（福井大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「Type2 炎症による難治性慢性副鼻腔炎の病態～アレルギー性鼻炎・気管支喘息との関連～」</p> <p>テーマ「知っておきたい薬物・昆虫アレルギー」 司会：岡村 隆行（堺市立総合医療センター小児科） 吉田 之範（大阪はびきの医療センター）</p> <p>【特別講演 1】 夏秋 優（兵庫医科大学医学部皮膚科学） 「虫刺症に伴うアナフィラキシー」</p> <p>【特別講演 2】 山口 正雄（帝京大学ちば総合医療センター） 「内科で診るアレルギー・アナフィラキシー - 薬物アレルギーを含めて - 」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(5) 第 22 回京阪神小児・成人アレルギーフォーラム 日時：令和 4 年 7 月 30 日（土） 会場：アプローズタワー 13 F 会議室 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：76 名</p>	<p>テーマ「バリア機能からみたアレルギー性疾患」 開会の辞・レビュートーク：谷崎 英昭（関西医科大学皮膚科学） 座長：寺田 哲也（大阪医科薬科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 【講演】 岡本 奈美（労働者健康安全機構大阪ろうさい病院小児科） 「大阪医科薬科大学病院アレルギーセンターについて」 座長：谷崎 英昭（関西医科大学皮膚科学） 【特別講演】 久保 亮治（神戸大学大学院医学系研究科内科系講座皮膚科学分野） 「皮膚バリアの構造と機能から考えるアレルギー疾患の病態と治療」 クロージング・ディスカッション：大田 和美（おたこども・アレルギークリニック）</p>
<p>(6) 第 7 回栄養士のための大阪食物アレルギー研究会夏期研修会 日時：令和 4 年 8 月 21 日（日） 会場：天王寺区民センター 参加人数：134 名</p>	<p>司会：小笠原 睦（栄養士のための大阪食物アレルギー研究会） 座長：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 特別講演：近藤 康人（藤田医科大学ばんたね病院小児科） 「目からウロコの魚アレルギー Q&A」 情報提供 講演：胡 精吾（大阪府教育庁教育振興室保健体育課） 「学校における食物アレルギー対応ガイドライン《令和 3 年度改訂》について」 質疑応答 近藤 康人（藤田医科大学ばんたね病院小児科） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 中村 祥子（大阪はびきの医療センター栄養管理室）</p>
<p>(7) 第 12 回大阪食物チャレンジネットワーク定例会 日時：令和 4 年 9 月 17 日（土） 14：00～16：00 開催方法：WEB 開催 参加人数：23 名</p>	<p>定例会テーマ：（グループディスカッション形式で報告） 学校管理指導表についてのディスカッション</p>
<p>(8) 第 10 回和歌山アレルギー気道疾患研究会 日時：令和 4 年 12 月 1 日（木） 会場：ホテルグランヴィア和歌山 6 階 「メゾングラン A」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：47 名</p>	<p>座長：土生川 千珠（独立行政法人国立病院機構南和歌山医療センター小児アレルギー科） 特別講演 1：吉原 重美（獨協医科大学小児科学） 「小児アレルギー気道疾患のトピックス」 座長：南方 良章（独立行政法人国立病院機構和歌山病院） 特別講演 2：長瀬 洋之（帝京大学医学部内科学講座呼吸器・アレルギー学） 「喘息治療の最適化をめざして - 患者背景と炎症表現型の重要性 -」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(9) 栄養士のための大阪食物アレルギー研究会第35回自主研修会 日時：令和4年12月3日（土） 会場：堺市役所本館地下1階大会議室 参加人数：30名</p>	<p>基調報告：平口 雪子（済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 「食物アレルギーを持つ児童が放課後も安心して過ごすには～放課後児童クラブでの対応についても一緒に考えてみませんか？～」 質疑応答：平口 雪子（済生会中津病院小児科免疫・アレルギーセンター） 亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） 竹村 豊（近畿大学医学部小児科学教室）</p>
<p>(10) 第86回関西耳鼻咽喉科アレルギー研究会 日時：令和4年12月17日（土） 開催方法：WEB開催 参加人数：63名</p>	<p>座長：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 花粉情報：筒井 幸雄（一般財団法人日本気象協会関西支社情報サービス課） 「2023年の花粉飛散予測」 特別講演1：田中 裕也（たなか小児科アレルギー科） 「小児の環境アレルゲン免疫療法～皮下法と舌下法～」 座長：久保 伸夫（医療法人華風会） 特別講演2：都築 建三（兵庫医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室） 「アレルギー性鼻炎、好酸球性副鼻腔炎の病態からみた治療」</p>
<p>(11) 第70回アレルギーQ&A研究会 日時：令和5年1月21日（土） 会場：大阪証券取引所ビル3階 北浜フォーラムABCホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：80名</p>	<p>テーマ「アトピー性皮膚炎」 司会：井上 徳浩（大阪南医療センター小児科） 住本 真一（大阪赤十字病院アレルギーセンター） 【特別講演1】 山本 貴和子（国立成育医療研究センターアレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎と食物アレルギーの予防戦略を考える」 【特別講演2】 中原 剛士（九州大学大学院医学研究院皮膚科学分野） 「アトピー性皮膚炎の病態から考える適切な抗炎症外用薬の使い方」</p>
<p>(12) 第13回大阪食物チャレンジネットワーク定例会 日時：令和5年3月4日（土） 14：30～15：00 会場：住友病院 参加人数：25名</p>	<p>協力研究1. 食物アレルギー児の経口免疫療法負担度調査 協力研究2. PFAS アンケート調査 定例会テーマ 負荷試験について 共同研究報告（エビ、卵黄 FPIES、ナッツ） 共同3. エビ経口負荷試験の症例集積 共同4. コロナ禍アンケート調査 共同5. 卵黄 FPIES の前向き観察研究 共同6. ナッツアレルギー</p>
<p>(13) 第11回関西アレルゲン免疫療法研究会 日時：令和5年3月4日（土） 会場：TKP ガーデンシティ PREMIUM 大阪駅前10Fバンケット10A 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：68名</p>	<p>座長：濱田 聡子（関西医科大学香里病院耳鼻咽喉科） 基調講演：阪本 浩一（大阪公立大学大学院医学研究科耳鼻咽喉病態学） 「舌下免疫療法の臨床効果～大阪公立大学700例の検討～」 座長：朝子 幹也（関西医科大学総合医療センターアレルギーセンター） 特別講演：千貫 祐子（島根大学医学部皮膚科学講座） 「耳鼻咽喉科領域のアレルギー update～花粉－食物アレルギー症候群、舌下免疫療法を含めて～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(14) 兵庫県喘息死ゼロ作戦学術講演会 日時：令和5年3月11日（土） 会場：神戸大学医学部会館シスメックスホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：36名</p>	<p>座長：西村 善博（北播磨総合医療センター） Session 1 中田 恭介（甲南医療センター呼吸器内科） 「喘息の併存症としての鼻症状」 Session 2 特別講演 横山 彰仁（高知大学医学部呼吸器・アレルギー内科学教室） 「増悪ゼロを目指す喘息診療」</p>
<p>2. 医療従事者向けアレルギー疾患医療拠点病院事業</p>	
<p>(1) 大阪赤十字病院医療従事者アレルギー研修（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和4年11月24日（木） 開催方法：WEB オンデマンド配信 参加人数：134名</p>	<p>テーマ「大人の食物アレルギー」 座長：森田 恭平（大阪赤十字病院呼吸器内科） 講師：正木 克宜（慶應義塾大学病院呼吸器内科） 「～隠れた common disease～成人食物アレルギー」</p>
<p>(2) アレルギー疾患医療従事者等研修会（令和4年度兵庫県アレルギー疾患対策事業） 日時：令和5年1月16日（月）～ 令和5年1月30日（月） 開催方法：WEB オンデマンド配信（講義内容の配信） 参加人数：216名 日時：令和5年1月29日（日） 開催方法：WEB 開催（配信した講義内容からの質義応答）</p>	<p>【分科会1】 吉川 卓宏（兵庫医科大学病院アレルギー・リウマチ内科） 「アナフィラキシーショックとその対応－2022ガイドラインをふまえて－」 【分科会2】 栗林 康造（兵庫医科大学病院呼吸器内科） 「みんなで考える喘息治療におけるバイオ製剤の在り方」 【分科会3】 都築 建三（兵庫医科大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎－発症機序と根本治療－」 【分科会4】 齋藤 碧（兵庫医科大学病院小児科） 「アレルギーマーチの予防と管理」 【分科会5】 細谷 友雅（兵庫医科大学病院眼科） 「花粉症だけじゃない！知っておきたい目のアレルギーと治療薬」 【分科会6】 田村 誠朗（兵庫医科大学病院アレルギー・リウマチ内科） 「成人でみられる食物アレルギーとは～子供との違いは？～」</p>
<p>(3) 関西アレルギーカンファレンス（関西医科大学附属病院アレルギーセンター医療従事者向け研修会） 日時：令和5年2月4日（土） 会場：関西医科大学加多乃講堂 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：41名</p>	<p>特別講演：下条 直樹（千葉大学予防医学センター） 「コホート研究から明らかになってきた乳幼児アレルギー発症関連因子」 一般講演：赤川 翔平（関西医科大学附属病院小児科） 「鶏卵アレルギーを有する小児の腸内細菌叢の特徴」 一般講演：谷崎 英昭（関西医科大学附属病院皮膚科） 「皮膚常在細菌叢の働きを見直す」</p>
<p>(4) 医療従事者に向けてのアレルギーセミナー（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和5年3月4日（土） 会場：堺市立東文化会館 参加人数：30名</p>	<p>開会の挨拶：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 座長：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 第一部：西村 善博（北播磨総合医療センター） 「気管支喘息の treatable traits に沿った最適治療のコツ」 座長：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 第二部：大山 寛毅（近畿大学病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「花粉症／アレルギー性鼻炎の適切な診断と治療」 閉会の挨拶：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>Ⅱ．啓発活動事業</p> <p>第29回アレルギー週間</p> <p>(1) 第29回アレルギー週間市民公開講座 in 和歌山 日時：令和5年2月11日（土・祝） 開催方法：WEB開催 参加人数：36名</p> <p>(2) 第29回アレルギー週間市民公開講座 in 大阪 日時：令和5年2月18日（土） 会場：AP大阪淀屋橋4階南Bルーム 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：103名</p> <p>(3) 第29回アレルギー週間市民公開講座 in 兵庫 日時：令和5年2月19日（日） 会場：兵庫県民会館11階パルテホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：113名</p>	<p>テーマ「アトピー性皮膚炎・気管支喘息でお悩みの方へ」 総合司会：吉田 晃（日本赤十字社和歌山医療センター小児科部） 情報提供 吉野 裕也（和歌山県福祉保健部健康局健康推進課） 「和歌山県のアレルギー疾患対策について」 第1部：アトピー性皮膚炎 内野 祐子（日本赤十字社和歌山医療センター） 「こどものアトピー性皮膚炎～目指せ！スキンケアとかゆみ対策でお肌ツルツル大作戦～」 第2部：気管支喘息 中西 正典（和歌山県立医科大学附属病院呼吸器内科・腫瘍内科） 「もっと知りたい！気管支喘息！」 情報提供 藤田 仁（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p> <p>テーマ「アレルギー疾患家庭での対応 with コロナ」 司会：佐野 博幸（近畿大学病院アレルギーセンター） 第1部：大阪府からのお知らせ 柏木 良夫（大阪府健康医療部保健医療室地域保健課） 「大阪府のアレルギー疾患対策」 第2部：子どものアレルギー 住本 真一（大阪赤十字病院アレルギーセンター） 「良くなるアレルギー疾患～食物アレルギー、アトピー性皮膚炎を中心に～」 第3部：大人のアレルギー 東田 有智（近畿大学病院） 「良くなるアレルギー疾患～喘息を中心に～」 第4部：環境対策 熊野 一郎（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 Q&A コーナー</p> <p>テーマ「アレルギーについて考えよう」 開会挨拶・総合司会：西村 善博（北播磨総合医療センター） 第1部：藤原 秀憲（兵庫県健康福祉部感染症等対策室感染症対策課） 「兵庫県のアレルギー疾患対策について」 第2部：鷺尾 有司（わしお耳鼻咽喉科） 「鼻炎・花粉症と風邪、ついでにコロナも」 第3部：田中 由起子（神戸市立医療センター西市民病院小児科） 「食物アレルギーの基礎知識と食物アレルギーの子どもに必要なこと」 第4部：しつもん（Q & A）コーナー</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第13回市民公開講座 in 奈良 日時：令和5年2月23日（木） 会場：奈良県文化会館小ホール 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：74名</p> <p>(5) 令和5年アレルギー週間府民公開講座 in 京都 日時：令和5年2月25日（土） 開催方法：WEB開催 参加人数：52名</p> <p>(6) 第18回滋賀アレルギーフォーラム 日時：令和5年2月26日（日） 開催方法：WEB開催 参加人数：58名</p>	<p>テーマ「アレルギーに打ち克つ」 開催挨拶：東田 有智（公益財団法人日本アレルギー協会） 司会：南部 光彦（なんぶ小児科アレルギー科） 第1部：大塚 敬太（市立奈良病院小児科） 「一緒に学ぼう、こどもの喘息」 司会：村木 正人（近畿大学奈良病院呼吸器・アレルギー内科） 第2部：大磯 直毅（近畿大学奈良病院皮膚科） 「進展しているアトピー性皮膚炎治療」 第3部：三宅 京子（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」 Q&A コーナー「いただいたご質問にお答えします」 第1部：加藤 則人（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「日本アレルギー協会の活動について」 第2部：益田 浩司（京都府立医科大学大学院医学研究科皮膚科学） 「進化したアトピー性皮膚炎治療」 第3部：土屋 邦彦（京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学） 「小児アレルギー治療の進歩」 第4部：出島 健司（京都第二赤十字病院） 「お薬を飲まない花粉症治療」 第5部：中尾 佳子（株式会社ダスキン） 「アレルギー疾患に有効な家庭内の環境改善方法」</p> <p>テーマ「時代とともに変化するアレルギー診療の現状と未来」 司会進行・開催挨拶：野々村 和男（済生会守山市民病院） 第1部：戸嶋 一郎（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎診療の現状と未来」 第2部：高橋 聡文（滋賀医科大学皮膚科） 「アトピー性皮膚炎診療の現状と未来」 第3部：國津 智彬（済生会守山市民病院小児科） 「食物アレルギー診療の現状と未来」 閉会挨拶：清水 猛史（滋賀医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科）</p>
<p>2. 一般向け</p> <p>(1) 食物アレルギー・アナフィラキシー対応研修会 日時：令和4年6月23日（木） 会場：大阪市立総合生涯学習センター 第1研修室 参加人数：67名</p> <p>(2) アレルギー市民公開講座（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和4年10月2日（日） 会場：ビックアイ大研修 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：39名</p>	<p>・アナフィラキシー症状とその対策 ・エピペン使用の方法と実践 エピペントレーナーでの実践、緊急時対応のシミュレーション ・竹村 豊（近畿大学病院アレルギーセンター小児科） ・田野 成美（大阪狭山食物アレルギーアトピーサークル）</p> <p>開会の挨拶・司会：東田 有智（近畿大学病院アレルギーセンター） 1. 竹村 豊（近畿大学病院小児科・思春期科） 「ちょっと待って！それって本当にアレルギー？～3つのケースから学ぶアレルギー教室～」 2. 加藤 麻衣子（近畿大学病院皮膚科） 「あきらめないアトピー治療！～近畿大学病院での取り組み～」 3. 佐野 安希子（近畿大学病院呼吸器・アレルギー内科） 「気管支喘息～喘息を知って不安をなくそう～」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 関西医科大学附属病院アレルギーセンター府民公開講座 日時：令和5年1月21日（土） 会場：枚方市立総合福祉会館 ラポール ひらかた4階大研修室 参加人数：31名</p>	<p>テーマ『これだけは知っておきたいアレルギーに関する知識』 第1部 佐々木 香る（眼科） 「アレルギー性結膜炎の子供に親ができること」 小林 良樹（耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「多岐にわたるアレルギーを考える」 鍋島 あゆみ（看護師） 「アナフィラキシーってなに？～あなたはエピペンを使えますか～」 第2部 アレルギーセンター所属医師による個別相談・質問コーナー 呼吸器・アレルギー内科耳鼻咽喉科小児科眼科皮膚科</p>
<p>(4) 学ぼう！食物アレルギーのこと エピペン講習会（患者目線での勉強会） 日時：令和5年1月21日（土） 会場：東播磨生活創造センター「かこむ」会議室A 参加人数：9名</p>	<p>講師： 松本 和徳（加古川中央市民病院小児科） 渡木 綾子（神戸市立医療センター西市民病院小児科外来看護師） 第1部 「エピペンについて正しく学ぼう！」 トレーナーを使って練習しよう！ 第2部 「アレルギーなんでも相談会！」 医療関係者と保護者の座談会 ざっくばらんに質問しよう！</p>
<p>(5) 大阪はびきの医療センターアレルギー疾患講演会（大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業） 日時：令和5年2月26日（日） 開催方法：WEB 配信 参加人数：69名</p>	<p>テーマ『専門医が伝えたいアレルギー疾患治療のコツ』 総合司会：亀田 誠（大阪はびきの医療センター小児科） Session 1：河辺 隆誠（大阪はびきの医療センター耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「意外と知らない花粉症～アレルギー性鼻炎の新常識～」 Session 2：釣永 雄希（大阪はびきの医療センター小児科） 「意外と知られていない子どものアレルギーのこと」 Session 3：松野 治（大阪はびきの医療センターアレルギー・リウマチ内科） 「共に歩む喘息治療」 Session 4：片岡 葉子（大阪はびきの医療センター皮膚科） 「ここまで進化したアトピー性皮膚炎最新の治療・最善の治療」 Session 5：事前質問へのご回答ほか</p>
<p>(6) 食物アレルギーに関する相談事例勉強会 日時：令和5年3月4日（土） 会場：認定NPO法人 FaSoLabo 京都サポートデスク 参加人数：11名</p>	<p>アドバイザー 上原 優子（大阪大学医学部附属病院総合周産期母子医療センター・医療ソーシャルワーカー） 上島 唯（社会福祉士・医療ソーシャルワーカー） 笹畑 美佐子（滋賀県立小児保健医療センター・看護師小児アレルギーエドゥケーター） 中村 有美（社会福祉士・スクールソーシャルワーカー） 青山 三智子（京都府立こども発達支援センター・日本アレルギー学会専門医）</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(7) 大阪赤十字病院アレルギー市民公開講座 (大阪府アレルギー疾患医療拠点病院事業) 日時：令和5年3月21日(火・祝) 会場：大阪府教育会館たかつガーデン 「東中」 開催方法：ハイブリッド開催 参加人数：103名</p>	<p>開会の挨拶：八木 洋輔（大阪赤十字病院アレルギーセンター皮膚科）</p> <p>第1部 司会：吉村 千恵（大阪赤十字病院アレルギーセンター呼吸器内科） 講師：前田 親男（株式会社ダスキン） 講師：赤峰 隆之（積水マテリアルソリューションズ株式会社） 「生活にあるアレルゲンについて」</p> <p>特別講演 司会：森田 恭平（大阪赤十字病院呼吸器内科） 講師：二村 昌樹（国立病院機構名古屋医療センター小児科・アレルギー科） 「環境アレルゲン対策とその効果」</p> <p>開会の挨拶：住本 真一（大阪赤十字病院アレルギーセンター小児科）</p>
<p>Ⅲ. その他（会議等） 第12回関西支部幹事会 日時：令和4年6月22日（水） 開催方法：WEB開催</p>	<p>主たる議題</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 関西支部令和4年度理事・評議員について 2) 医療従事者向け啓発事業について 3) 患者及びその家族等向け啓発事業について 4) 賛助会員・個人正会員の拡充について 5) 第29回アレルギー週間行事について 6) 関西支部ホームページ広報活動状況について

実 施 事 業	概 要
<p>I. 研究会事業</p> <p>(1) 第16回岡山吸入療法研究会 日時：令和4年10月13日（木） 開催方法：WEB開催 参加人数：118名</p> <p>(2) 第17回広島気道アレルギー研究会 日時：令和4年10月20日（木） 会場：ホテルグランヴィア広島 参加人数：26名</p>	<p>第16回岡山吸入療法研究会～WEBセミナー～ 総合司会：谷本 安（国立病院機構南岡山医療センター）</p> <p>[特別講演1] 演者：八代 将登（岡山大学病院小児科） 「知っておきたい小児喘息のピットフォール」</p> <p>[特別講演2] 演者：新実 彰男（名古屋市立大学大学院医学研究科呼吸器・免疫アレルギー内科学） 「慢性咳嗽の診断と治療 喘息・咳喘息から難治例の最新治療の話題まで」</p> <p>[質疑応答]</p> <p>第17回広島気道アレルギー研究会 座長：岡島 宏易（JA広島総合病院小児科） 演者：岡藤 郁夫（神戸市立医療センター中央市民病院小児科） 「小児期年代別のアレルギー免疫療法導入維持のコツ」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>第29回アレルギー週間</p> <p>(1) 島根県 日時：令和4年12月18日（日） 会場：島根県民会館 参加人数：30名</p> <p>(2) 島根県 日時：令和5年2月23日（木） 会場：島根大学医学部臨床大講堂 参加人数：26名</p>	<p>第8回しまねこどものアレルギーセミナー テーマ：アレルギーのギモンを解決する 司会：羽根田 泰宏（島根県立中央病院小児科/アレルギー専門医）</p> <p>[第1部] 演者：舩金 聖也（島根大学医学部小児科医/アレルギー専門医） 「こどもの食物アレルギー キホンのギモン」</p> <p>[第2部] 演者：金子 栄（益田赤十字病院皮膚科医/アレルギー専門医・指導医） 「アトピー性皮膚炎最前線から考える アレルギーのギモン」</p> <p>[第3部] 演者：秋鹿 都子（島根大学医学部看護師/小児アレルギーエデュケーター） 「こどものアレルギー 対応の実際」※スキンケア実習あり</p> <p>[個別相談]</p> <p>市民公開講座 ここまで進んだアレルギー疾患最新治療</p> <p>[講演1] 演者：千貫 祐子（島根大学医学部附属病院皮膚科） 「ここまで進んだ、アトピー性皮膚炎・じんましの最新治療」</p> <p>[講演2] 演者：磯部 威（島根大学医学部附属病院呼吸器・化学療法内科） 「わかりやすい喘息（ぜんそく）の話」</p> <p>[講演3] 演者：坂本 達則（島根大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 「アレルギー性鼻炎の困った症状、何とかなるかもしれませんよ！」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(3) 岡山県 日時：令和5年2月17日（金）～ 令和5年3月17日（金） 開催方法：WEB 開催 参加人数：299名</p>	<p>アレルギー疾患対策推進事業 岡山アレルギー疾患講演会 第一部：アレルギー診療における治療の進歩 [講演1] 演者：村井 綾（岡山大学病院耳鼻咽喉科） 「アレルギー性鼻炎の最新の話」 [講演2] 演者：肥後 寿夫（岡山大学病院呼吸器・アレルギー内科） 「喘息治療の進歩 生物学的製剤を中心に」 [講演3] 演者：藤原 愉高（国立病院機構南岡山医療センター皮膚科） 「アトピー性皮膚炎の新しい治療」 第二部：岡山県におけるアレルギーへの取り組み [講演1] 演者：八代 将登（岡山大学病院小児科） 「岡山県における小児食物アレルギーへの取り組みの現状」 [講演2] 演者：片岡 敏行（岡山県教育庁保健体育課） 「岡山県食物アレルギー対応委員会での取組」</p>
<p>(4) 広島県 日時：令和5年2月26日（日） 開催方法：WEB 開催 参加人数：356名</p>	<p>市民公開講座 アレルギー週間の集い 2023 in 広島～with コロナを見据えて～ 開会挨拶・司会：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック） [第1部] 演者：高路 修（こうろ皮ふ科） 「アトピー性皮膚炎～患者さんとの対話～」 [第2部] 演者：高原 大輔（むかいなだ耳鼻咽喉科・アレルギー科） 「with コロナ時代の花粉症治療」 [第3部] 演者：岡島 宏易（JA 広島総合病院小児科） 「アレルギーにより、重い症状が誘発された時の対応～食物アレルギーを中心に～」 [第4部] 演者：寺田 満和（広島アレルギー呼吸器クリニック） 「気管支喘息」 閉会挨拶：保澤 総一郎（広島アレルギー呼吸器クリニック）</p>
<p>(5) 山口県 日時：令和5年3月4日（土） 会場：KDDI 維新ホール＋ WEB 開催 参加人数：86名</p>	<p>アレルギー週間の集い 2023 県民公開講座 座長：松永 和人（山口大学大学院医学系研究科呼吸器・感染症内科学講座） 長谷川 俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学講座） [講演1] 演者：長谷川 俊史（山口大学大学院医学系研究科小児科学講座） 「子ども（小児）のアトピー性皮膚炎について」 [講演2] 演者：平野 玲史（山口県済生会下関総合病院小児科） 「子ども（小児）の食物アレルギーについて」 [講演3] 演者：伊藤 光佑（山口宇部医療センター呼吸器科） 「大人（成人）のぜん息について」 [相談会]</p>

実 施 事 業	概 要
<p>I. 講演会・講習会事業</p> <p>(1) 第 294 回徳島呼吸器疾患談話会 / 第 21 回徳島呼吸器疾患セミナー 日時：令和 5 年 2 月 9 日（木） 会場：JR ホテルクレメント徳島 （WEB 配信併用） 会場参加人数：24 名</p> <p>(2) Kyorin Asthma Webiner in 徳島 日時：令和 5 年 2 月 22 日（水） 開催方法：WEB 開催 参加人数：不詳</p>	<p>演者：杉浦 久敏（東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野） 「COPD ガイドライン第 6 版改定のポイントー病態から治療までー」</p> <p>演者：堀江 健夫（前橋赤十字病院呼吸器内科） 「喘息診療実践ガイドライン 2022 のポイントー進めよう！吸入療法の医療連携ー」</p>
<p>II. 啓発活動事業</p> <p>(1) アレルギーフォーラム徳島 2023 / 令和 4 年度徳島県アレルギー疾患対策研修会 日時：令和 5 年 2 月 4 日（土） 会場：徳島県立二十一世紀館 希望者に WEB 配信 会場参加人数：38 名</p> <p>(2) アレルギーフォーラム香川 / 健康講話 12 講（第 60 回高松赤十字病院地域公開講座） 日時：令和 5 年 2 月 18 日（土） 会場：瓦町 FLAG8 階 参加人数：不詳</p>	<p>講演 1：吾妻 雅彦（リハビリテーション大神子病院） 「気管支喘息の診断と治療について」</p> <p>講演 2：仁木 真理子（徳島大学大学院医歯薬学研究部皮膚科学分野） 「アトピー性皮膚炎のおはなし」</p> <p>講演 3：椋田 千晶（徳島大学病院薬剤部） 「ステロイド外用薬の種類と使い方」</p> <p>講演 1：眞部 恵子（高松赤十字病院皮膚科） 「進化するアトピー性皮膚炎の治療」</p> <p>講演 2：山本 晃義（高松赤十字病院呼吸器内科） 「気管支喘息と慢性閉塞性肺疾患（COPD）」</p>

実 施 事 業	概 要
I. 研究助成事業 空中花粉調査研究	1) 長崎大学(年間を通じての空中花粉調査)、大分大学の耳鼻科(毎年2月～4月)における九州の空中花粉調査(34年目) 2) 花粉情報 福岡県、九州各県花粉情報広報活動(33年目) (福岡県医師会、九州各県医師会と日本気象協会福岡本部との共同活動)新聞、ラジオ、テレビ 3) 日本列島の空中花粉分布調査(35年目) 全国7ヶ所で花粉を採取し、福岡病院で算定して花粉地図とカレンダーの作成
II. 研修会・講習会事業 (1) 令和4年度第1回福岡県アレルギー講習会(共催) 日時：令和4年8月22日(月・正午)～ 令和4年8月29日(月・正午) 開催方法：WEB配信 参加人数：87名	対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者(医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等) 第1部 講師：吉田 誠(国立病院機構福岡病院・アレルギーセンター) 「2022年度当センター活動の紹介」 第2部 講師：本村 知華子(国立病院機構福岡病院小児科) 「災害に備えるーアレルギー患者支援の考え方ー」 第3部 講師：盛 麻美(国立病院機構福岡病院薬剤師) 「アレルギー疾患に対する災害時の薬剤管理について」 第4部 講師：上野 佳代子(国立病院機構肥前精神医療センター 栄養管理室長) 「食物アレルギー児に対する災害時の対策PAE(栄養士)の視点から」 第5部 講師：小野 菜月(国立病院機構福岡病院栄養士) 「アレルギーセンターHPに掲載の食物アレルギーレシピ紹介・災害時の食物アレルギーレシピ」

実 施 事 業	概 要
<p>(2) 令和4年度第2回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和4年11月19日（土） 会場：電気ビル共創館3階 カンファレンスA 参加人数：45名</p>	<p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等） 司会：西間 三馨（国立病院機構福岡病院）</p> <p>第1部 講師：柴田 瑠美子（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「食物アレルギー」</p> <p>第2部 講師：北村 渚（国立病院機構福岡病院栄養士） 「栄養士の視点からの食物アレルギー」</p> <p>第3部 講師：岡部 公樹（国立病院機構福岡病院アレルギー科） 「成人の食物アレルギー（症例をもとに）」</p> <p>第4部 講師：小田嶋 博（国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター） 「気管支喘息」</p> <p>第5部 ① 講師：田中 祥子（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「エピペン実技指導・更新時指導について・スキンケア実践」 ② 講師：下川 満美（国立病院機構福岡病院慢性疾患看護専門・慢性呼吸器疾患看護認定看護師） 「吸入療法」</p>
<p>(3) 令和4年度第3回福岡県アレルギー講習会（共催） 日時：令和5年2月18日（土） 会場：電気ビル共創館3階 カンファレンスA 参加人数：48名</p>	<p>対象：アレルギー疾患診療・療養指導に従事する医療従事者及び市町村担当者、保健所等の保健指導従事者（医師、薬剤師、看護師、助産師、栄養士、保健師等）</p> <p>第1部 講師：押川 千恵（国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科） 「花粉症－今年の花粉尘－」</p> <p>第2部 講師：岸川 禮子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「花粉症と関連アレルギー」</p> <p>第3部 講師：杉山 晃子（国立病院機構福岡病院アレルギーセンター） 「アトピー性皮膚炎－早期治療を行うために－」</p> <p>第4部 講師：坂井 麦子（アンデルセン薬局薬剤師小児アレルギーエデュケーター） 「薬剤師視点からのアレルギー指導」</p> <p>第5部 講師：池田 奈央（国立病院機構福岡病院小児アレルギーエデュケーター） 「スキンケアと患者教育・実習エピペン講習」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>(4) 第30回佐賀県アレルギー講習会（共催） 日時：令和5年2月9日（木） 会場：ホテルマリターレ創世佐賀4階 アテナ・ミュージズ 参加人数：37名</p>	<p>座長：杉田 和成（佐賀大学医学部附属病院皮膚科） 演題1 講師：栗原 有紀（佐賀大学医学部附属病院呼吸器内科） 「HDM 誘導喘息モデルにおいてオゾン曝露は喘息増悪を誘導する」 演題2 講師：中川 彩（社会医療法人祐愛会織田病院皮膚科/佐賀大学医学部内科学講座皮膚科） 「COVID-19 ワクチンの皮膚副反応に対するステロイド全身投与後のウイルス抗体価の変動について」 演題3 講師：森田 駿（日本赤十字社唐津赤十字病院小科） 「非専門施設での食物経口負荷試験」 特別講演 座長：倉富 勇一郎（佐賀大学医学部附属病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科） 講師：植山 茂宏（府内耳鼻咽喉科） 「最前線におけるアレルギー性鼻炎・花粉症に対する種々の治療法の適応の瞬間～抗アレルギー剤を主として」</p>
<p>(5) 第6回熊本県アレルギー講習会（共催） 日時：令和5年3月1日（水） 会場：ホテル日航天草5F天草 参加人数：51名</p>	<p>演題1： 座長：坂上 拓郎（熊本大学大学院生命科学研究部呼吸器内科学講座） 講師：玉田 勉（東北大学大学院医学系研究科呼吸器内科学分野准） 「Type2 炎症バイオマーカーから紐解く重症喘息の新たな側面」 演題2： 座長：福嶋 聡（熊本大学大学院生命科学研究部皮膚病態治療再建学講座） 講師：千貫 祐子（鳥根大学医学部皮膚科学講座） 「発症秩序から考えるアレルギーの診断法と対処法 update」 演題3： 座長：井上 俊洋（熊本大学大学院生命部眼科学講座） 講師：内尾 英一（福岡大学眼科学） 「アレルギー性結膜炎疾患の治療と管理の現状」</p>
<p>(6) 第11回鹿児島県アレルギー講習会 日時：令和5年2月18日（土） 開催方法：WEB 配信 会場：TKP ガーデンシティ鹿児島 中央薩摩ホール 参加人数：84名</p>	<p>座長：山下 勝（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 演題1：松山 崇弘（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科呼吸器内科学） 「気管支喘息における非2型炎症の最近の話題」 演題2：宮下 圭一（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科耳鼻咽喉科・頭頸部外科学） 「アレルギー性鼻炎と好酸球副鼻腔炎の新しい治療戦略」 演題3：馬場 淳徳（鹿児島市立病院皮膚科） 「新型コロナウイルスワクチン接種後に皮膚に生じた副反応についての検討」 特別講演 座長：岡本 康裕（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学） 講師：勝沼 俊雄（東京慈恵会医科大学附属第三病院小児科） 「小児アレルギーのトピックス 2023」</p>

実 施 事 業	概 要
<p>Ⅲ. 啓発活動事業</p> <p>第 29 回アレルギー週間</p> <p>(1) 福岡市開催 (主催)</p> <p>日時：令和 5 年 2 月 18 日 (土)</p> <p>会場：電気ビル共創館 3 階 カンファレンス A</p> <p>参加人数：34 名</p> <p>(2) アレルギー電話相談</p> <p>日時：令和 4 年 4 月 13 日 (水)～ 令和 5 年 3 月 22 日 (水) 合計 24 回</p> <p>会場：日本アレルギー協会九州支部 6 月よりアレルギーセンターにて開催</p>	<p>講演 1 講師：久保 千春 (中村学園大学・短期大学部) 「アレルギーとストレス」</p> <p>講演 2 講師：柴田 瑠美子 (国立病院機構福岡病院小児科アレルギーセンター) 「食物アレルギー」</p> <p>講演 3 講師：押川 千恵 (国立病院機構福岡病院耳鼻咽喉科) 「アレルギー性鼻炎と花粉症」</p> <p>講演 4 講師：杉山 晃子 (国立病院機構福岡病院アレルギー科・皮膚科) 「アトピー性皮膚炎」</p> <p>講演 5 講師：小田嶋 博 (国立病院機構福岡病院小児科・アレルギーセンター) 「気管支喘息」</p> <p>講演 6 講師：池田 奈央 (国立病院機構福岡病院小児科アレルギーエデュケーター) 「スキンケアと吸入方法について」</p> <p>質問・アレルギー全般について</p> <p>相談日</p> <p>令和 4 年 4 月 13 日 (水)、27 日 (水) 5 月 11 日 (水)、25 日 (水) 6 月 8 日 (水)、22 日 (水) 7 月 13 日 (水)、27 日 (水) 8 月 10 日 (水)、24 日 (水) 9 月 14 日 (水)、28 日 (水) 10 月 12 日 (水)、26 日 (水) 11 月 9 日 (水)、30 日 (水) 12 月 14 日 (水)、28 日 (水) 令和 5 年 1 月 11 日 (水)、25 日 (水) 2 月 8 日 (水)、22 日 (水) 3 月 8 日 (水)、22 日 (水)</p> <p>令和 4 年 6 月 15 日より国立病院機構福岡病院アレルギーセンター主催の福岡県アレルギー電話相談窓口と合同で開催</p>